

各 位

フィデアホールディングス株式会社  
株式会社 荘内銀行  
株式会社 北都銀行

**平成 30 年 3 月期（平成 29 年度）第 1 四半期 決算概要について**

フィデアホールディングス株式会社（本社：仙台市、社長：田尾 祐一、以下「フィデアHD」）は、平成 30 年 3 月期（平成 29 年度）第 1 四半期連結業績等の概要と、株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：上野 雅史、以下「荘内銀行」）及び株式会社北都銀行（本店：秋田市、頭取：斉藤 永吉、以下「北都銀行」）の単体業績等につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. フィデアHD

(1) 平成 30 年 3 月期第 1 四半期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）連結業績

経常収益は、国債等債券売却益や貸出金利息が減少した一方で、貸倒引当金戻入益が増加したことなどから前年同期比 83 百万円減少の 128 億 9 百万円。経常利益は、資金調達費用の減少などを含め前年同期比 1 億 43 百万円増加し 25 億 62 百万円。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比 97 百万円増加し 21 億 29 百万円。

譲渡性預金を含む預金等残高は、法人預金が増加した一方で個人預金や公金預金が減少し前年同期末比 495 億円減少の 2 兆 6,267 億円。貸出金残高は、個人ローンを中心に前年同期末比 71 億円増加し 1 兆 7,585 億円。

			番号	フィデアHD	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【連結】	損 益	経常収益	(1)	12,809 百万円	12,893 百万円	△ 83 百万円	△ 0.6 %
		業務純益	(2)	1,495 百万円	2,564 百万円	△ 1,068 百万円	△ 41.6 %
		コア業務純益*	(3)	1,485 百万円	1,906 百万円	△ 420 百万円	△ 22.0 %
		経常利益	(4)	2,562 百万円	2,418 百万円	143 百万円	5.9 %
		親会社株主に帰属する四半期純利益	(5)	2,129 百万円	2,032 百万円	97 百万円	4.7 %
	主要勘定残高 ( 末 残 )	総資産	(6)	29,325 億円	29,700 億円	△ 375 億円	△ 1.2 %
		預金等(譲渡性預金を含む)	(7)	26,267 億円	26,762 億円	△ 495 億円	△ 1.8 %
		貸出金	(8)	17,585 億円	17,514 億円	71 億円	0.4 %
		有価証券	(9)	9,345 億円	9,850 億円	△ 505 億円	△ 5.1 %
	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)		(10)	9.65 %	9.75 %	△ 0.10 %
【合算】	不 良 債 権	金融再生法開示債権額	(11)	37,458 百万円	37,651 百万円	△ 193 百万円	△ 0.5 %
		総与信に占める割合	(12)	2.06 %	2.09 %	△ 0.03 %	

\*コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻) + 一般貸倒引当金純繰入額 (以下、同様。)

(2) 平成 30 年 3 月期（平成 29 年度）業績予想

平成 30 年 3 月期第 1 四半期のフィデアHD連結の経常利益および純利益が平成 29 年 5 月 15 日に公表した第 2 四半期（累計）の業績予想を上回っておりますが、今後の経営環境を見極める必要があることなどから、現時点において業績予想の変更はございません。

フィデアHD(連結)	番号	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	第2四半期(累計)	(13)	1,800 百万円
通 期	(14)	3,600 百万円	2,700 百万円

(次ページへ)

## 2. 荘内銀行

### 平成 30 年 3 月期第 1 四半期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）単体業績

経常収益は、有価証券利息配当金や貸倒引当金戻入益が増加したことなどから前年同期比 2 億 99 百万円増加し 67 億 53 百万円。経常利益は前年同期比 2 億 75 百万円増加し 13 億 41 百万円、四半期純利益は前年同期比 41 百万円減少し 10 億 37 百万円。

譲渡性預金を含む預金等残高は、法人預金が増加した一方で個人預金や公金預金が減少し、前年同期末比 465 億円減少の 1 兆 3,548 億円。貸出金残高は、個人ローンや中小企業向け貸出が増加した一方で大企業向け貸出などが減少し、前年同期末比 40 億円減少の 9,648 億円。

		番号	荘内銀行	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【単体】	損益	経常収益	(15) 6,753 百万円	6,453 百万円	299 百万円	4.6 %
		業務純益	(16) 645 百万円	1,211 百万円	△ 565 百万円	△ 46.6 %
		コア業務純益	(17) 804 百万円	1,047 百万円	△ 242 百万円	△ 23.1 %
		経常利益	(18) 1,341 百万円	1,066 百万円	275 百万円	25.8 %
		四半期純利益	(19) 1,037 百万円	1,079 百万円	△ 41 百万円	△ 3.8 %
	主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(20) 13,548 億円	14,013 億円	△ 465 億円	△ 3.3 %
		貸出金	(21) 9,648 億円	9,689 億円	△ 40 億円	△ 0.4 %
		有価証券	(22) 4,776 億円	5,047 億円	△ 270 億円	△ 5.3 %
	自己資本比率	自己資本比率(国内基準)	(23) 10.07 %	10.08 %	△ 0.01 %	
	不良債権	金融再生法開示債権額	(24) 24,579 百万円	23,825 百万円	754 百万円	3.1 %
総与信に占める割合		(25) 2.50 %	2.41 %	0.09 %		

## 3. 北都銀行

### 平成 30 年 3 月期第 1 四半期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）単体業績

経常収益は、国債等債券売却益や貸出金利息が減少したことなどから前年同期比 4 億 40 百万円減少し 56 億 79 百万円。経常利益は前年同期比 2 億 25 百万円減少し 9 億 66 百万円。四半期純利益は前年同期比 6 百万円減少し 8 億 55 百万円。

譲渡性預金を含む預金等残高は、法人預金が増加した一方で個人預金や公金預金が減少し、前年同期末比 28 億円減少の 1 兆 2,805 億円。貸出金残高は、個人ローンや事業性貸出を中心に前年同期末比 114 億円増加し 8,106 億円。

		番号	北都銀行	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【単体】	損益	経常収益	(26) 5,679 百万円	6,120 百万円	△ 440 百万円	△ 7.1 %
		業務純益	(27) 542 百万円	1,247 百万円	△ 704 百万円	△ 56.4 %
		コア業務純益	(28) 523 百万円	753 百万円	△ 229 百万円	△ 30.4 %
		経常利益	(29) 966 百万円	1,191 百万円	△ 225 百万円	△ 18.9 %
		四半期純利益	(30) 855 百万円	862 百万円	△ 6 百万円	△ 0.8 %
	主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(31) 12,805 億円	12,833 億円	△ 28 億円	△ 0.2 %
		貸出金	(32) 8,106 億円	7,991 億円	114 億円	1.4 %
		有価証券	(33) 4,567 億円	4,803 億円	△ 235 億円	△ 4.9 %
	自己資本比率	自己資本比率(国内基準)	(34) 11.49 %	12.22 %	△ 0.73 %	
	不良債権	金融再生法開示債権額	(35) 12,878 百万円	13,825 百万円	△ 947 百万円	△ 6.8 %
総与信に占める割合		(36) 1.55 %	1.70 %	△ 0.15 %		

以上

【本件に関するお問い合わせ先(報道関係)】

IRグループ 大石(TEL:022-290-8800)、佐藤(TEL:023-626-9006)、市田(TEL:018-833-4211)